

現状

多剤併用

長期服用

機能低下

副作用の発現率は高い！

厚生労働省は...

「警報発信型」から「**予防・予測型**」へ転換

重篤副作用総合対策事業の開始

重篤副作用疾患別対応マニュアルの拡充

現場は...

重篤副作用も含め、経験する機会が少ないうえ、記憶頼りの知識になりがち。

研究会設立の経緯と目的

- 副作用を**学問**として理論的、体系的に学び、それを生かすための**コミュニケーション能力**や**表現力**の向上が必要と感じ、研究会立ち上げ。
- 「**副作用のマネジメント**」、つまり副作用と正面から向き合い、**解決・予防**に向けて、**共同で取り組み**、患者の**安心・安全を確保**する。
- チームや地域の中で、独自の視点による情報発信など、**専門性を発揮する**と同時に、信頼を得ることができる。

研究会の概要

- 年齢、職種、肩書き不問
- 事前学習型
- 厚労省に報告があった**実症例**での学習
- 少人数による検討(**SGD**)
- 副作用発生の機序を重視し、理論的、体系的に学習。
記憶より理解重視。
- **定例会は月に1回** 京都の愛寿会同仁病院で開催
- 参加が難しい施設のために**現地へ出張**も検討
- 興味をお持ちの方は

dohjin_ph106@yahoo.co.jp

アンケート

- 実施対象
研究会の出席が初めての参加者
- 実施方法
アンケートを配布し、研究会の実施前後で
記入依頼
- 対象数
22例

参加者属性

		年齢		
		20代	30代	40代
所属	卸	1		1
	製薬企業	6	1	
	病院薬剤師	5	5	2

同業種間での知識、経験の共有できる場であり、異業種間それぞれの考え方がわかる。

視野の広がりを感じる感想が多い
保険薬局の参加によりさらなる充実が期待できる。

参加した感想(全体評価)

	難易度	症例の量
5:難しすぎる/多すぎる	1	0
4:やや難しい/多め	14	1
3:適切	6	19
2:やや易しい/少なめ	0	1
1:易しすぎる/少なすぎる	0	0

難易度を少し高めに設定することで、事前に疑問がわき、ディスカッションへの参加を促すと共に、他者の意見に耳を傾けることができる。

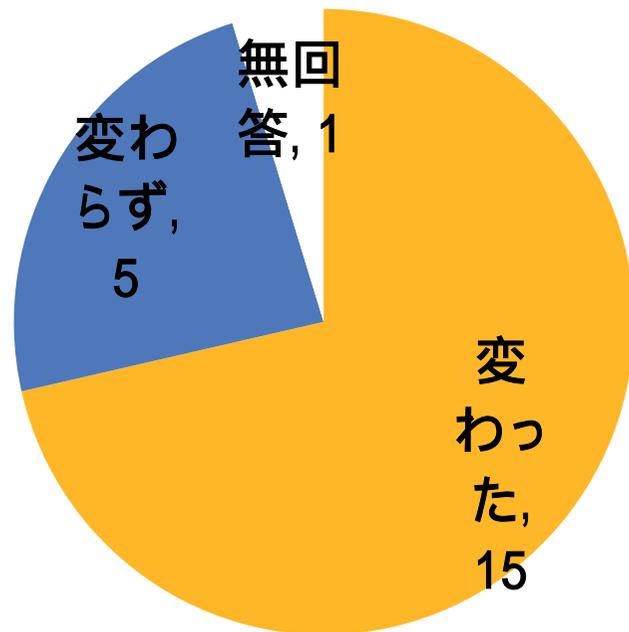
参加した感想(自己評価)

	内容の理解	興味の増加	新知識の習得	満足度
5:大変よい	1	6	7	6
4:良い	8	10	11	15
3:普通	7	5	3	0
2:劣っている	2	0	0	0
1:非常に劣っている	3	0	0	0

興味が増し、新知識も習得できている。満足度も高く、研究会が**学ぶ場として魅力的な存在**であるといえる。

難易度がやや高めの設定のため、理解不足の参加者へのフォローが必要となるだろう。

副作用に対する視点



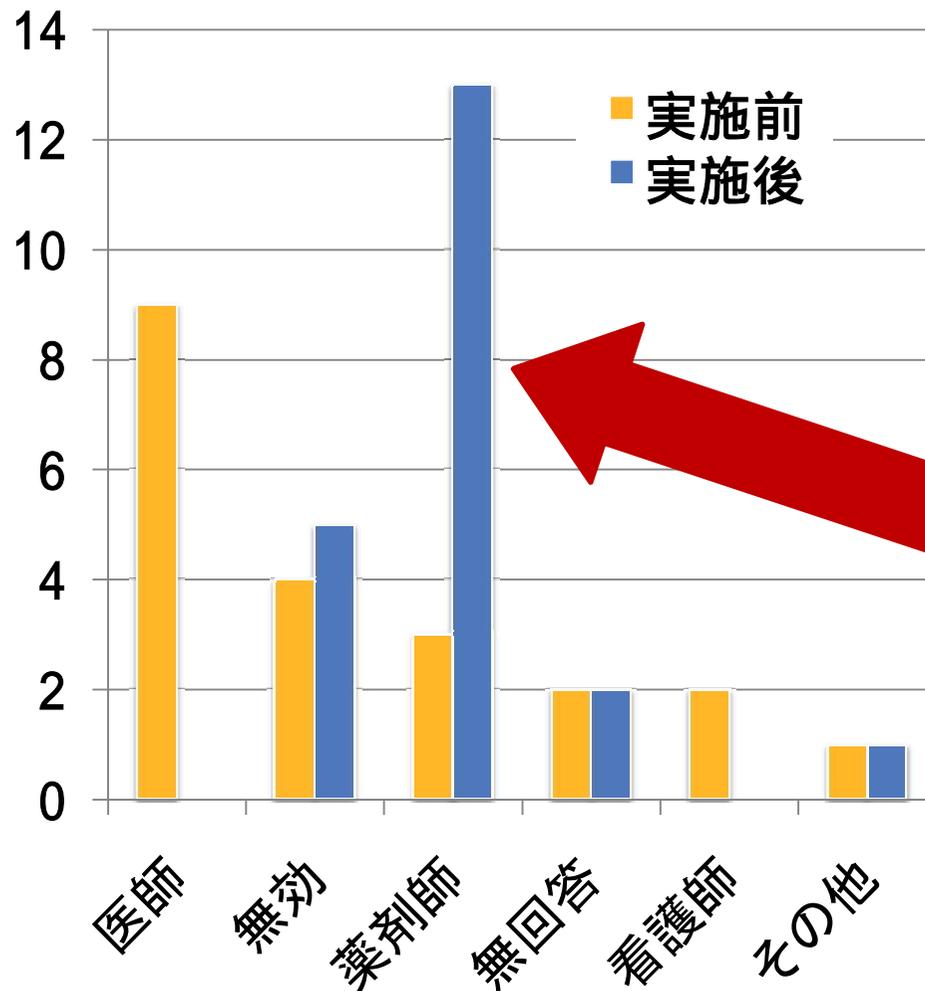
低頻度の副作用も勉強したい
多面的に副作用を捉えられた
発生時の対処法が勉強になった
副作用は薬そのものだけでなく、**人間に起こっている**ということを重視すべきと再認識

副作用を機序から考える様な意識づけができた

薬剤師がもっと積極的に関わっていく必要があると思う

副作用自体怖いものですが、事前対応対策で、**予知できる範囲であれば安全**と感じた

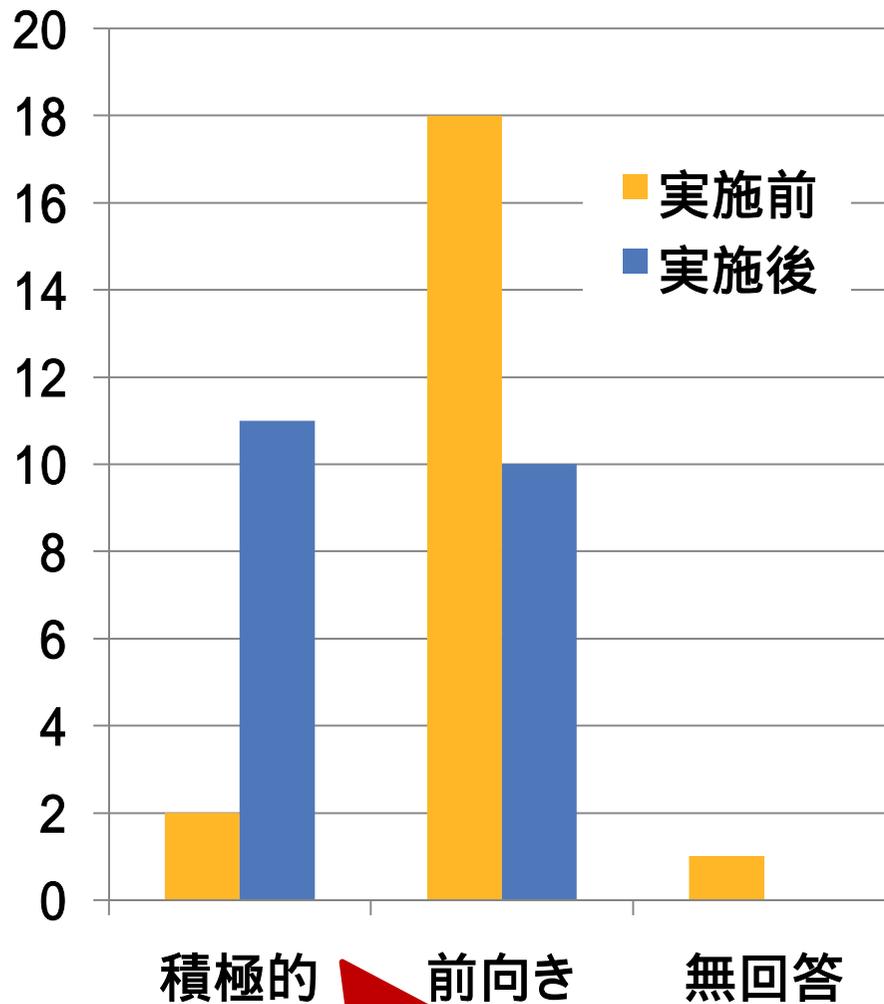
副作用業務が向いている職種



実施前は医師が圧倒的に多かったが、実施後は薬剤師が関与すべきだという意見が多い。

研究会での副作用への意識の向上、自分で学んだ自信、薬剤師の仕事という意識がこの結果につながった。

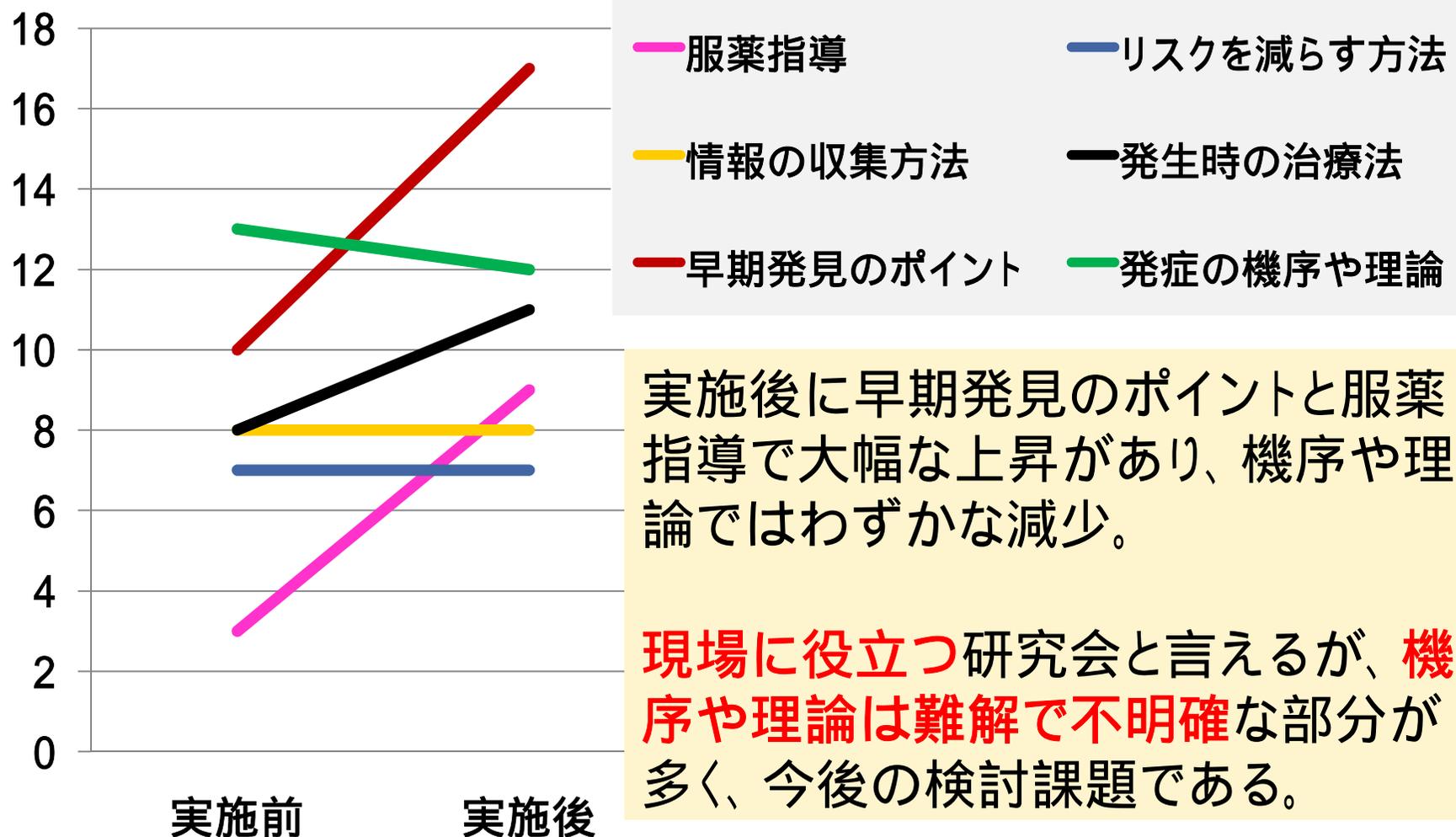
副作用への取り組み



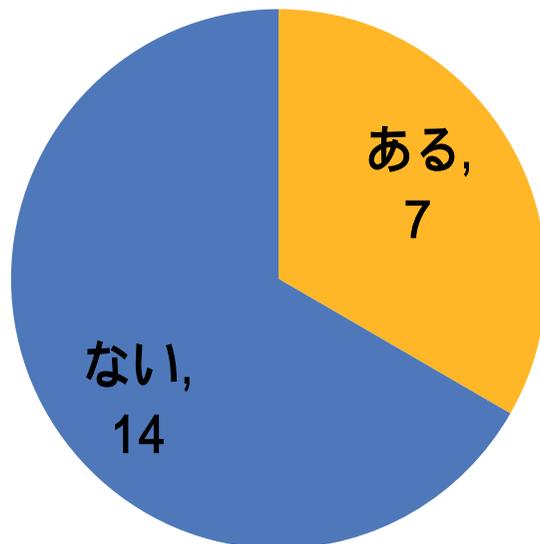
実施前は前向きではあるが...といった状態であったが、実施後には「積極的に」という参加者が増えた。

研究会での取り組みが**参加者の気持ちを後押し**する結果となった。

研究会に期待する事、得た事



患者からの相談経験



< 内容 >

痛み止めで胃に穴が開くのか？

芍薬甘草湯でこむらがえりが発生

抗がん剤による口内炎、倦怠感

ホクナリンテープでの振戦 NSAIDs

の胃腸障害

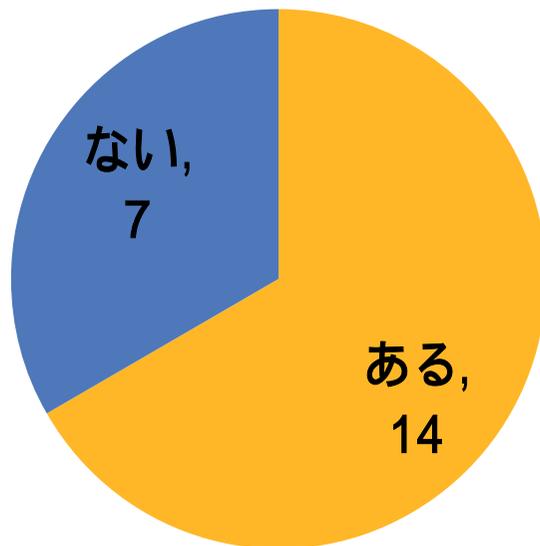
ニコチネルの不眠

筋肉痛があるが、薬のせいか

薬剤性の尿閉

ロキソニンを飲んで胃がムカムカするが、サイダーを飲むと少し良くなった気がする。サイダーを飲んでもいいか。

医療関係者からの相談経験



< 内容 >

副作用の実際の発症頻度。
発症機序。対応法。

プロペシア服用時の発疹

ルバスクからアムロジン変更時の発疹

副作用の発症機序

他剤との相互作用

注射後の発疹など

腎機能低下時のベネット投与

タケプロンによる下痢

下痢の原因薬剤

流動食によるアルビアチン血中濃度低下

電解質異常 副作用の対処法

参加して有意義とを感じる理由

- 様々な**意見の収集**と**知識の向上**
- なぜ副作用が起こるか、どうしたら防げるかなど、**参加しなければ深く考えなかった**ので、いい機会になった
- 臨床の話は**視野が広がり**大変勉強になる
- ひとつのテーマで**たくさんの方々**と**ディスカッション**できて、大変役に立った
- 実際の**現場で使える**症例だと思ったから
- 他業種の方との交流で**視点が変わる**
- 意見を出し合う中で**考え方が整理**されたり、新しい視点が開けたりする
- **意見の交換ができる**点。また日常では細かく勉強していないので、勉強するきっかけになる など多数

考察

- 当会は、新人薬剤師を含めた参加者の**副作用に対する知識と意識の向上**の他、**他者との連携**を深めることに貢献
- SGDでコミュニケーション能力を磨くことで、チームや地域医療の中で、**副作用の中心的存在として活躍**できる
- 得た知識を**患者に還元する**必要がある
- 各地域での同様の取り組みの支援とすそ野の**広がりに期待**